

各 位

上場会社名	株式会社ミマキエンジニアリング
代表者	代表取締役社長 小林 久之
(コード番号	6638)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 小林 修
(TEL	0268-64-2281)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,163	1,331	855	584	43.48
今回修正予想(B)	21,163	1,527	1,255	727	54.12
増減額(B-A)	—	196	400	143	
増減率(%)	—	14.7	46.8	24.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	18,967	1,476	623	138	10.37

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,507	2,671	1,946	1,390	103.49
今回修正予想(B)	43,507	2,868	2,215	1,411	105.04
増減額(B-A)	—	197	269	21	
増減率(%)	—	7.4	13.8	1.5	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	40,362	2,957	1,668	884	66.04

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,732	686	502	37.38
今回修正予想(B)	17,982	1,303	888	66.11
増減額(B-A)	1,250	617	386	
増減率(%)	7.5	89.9	76.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	16,235	1,370	904	67.61

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,557	1,740	1,244	92.62
今回修正予想(B)	36,808	2,306	1,596	118.82
増減額(B-A)	1,251	566	352	
増減率(%)	3.5	32.5	28.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	33,040	2,329	1,172	87.52

## 修正の理由

### 1. 連結業績

当社は、平成26年5月12日付で平成27年3月期業績予想(以下、「前回発表予想」とする)を公表いたしました。第2四半期の連結業績予想を、営業利益1,527百万円(前回発表予想比14.7%増)、経常利益1,255百万円(同46.8%増)、四半期純利益727百万円(同24.5%増)に修正いたします。また、通期の連結業績予想も、営業利益2,868百万円(同7.4%増)、経常利益2,215百万円(同13.8%増)、当期純利益1,411百万円(同1.5%増)に修正いたします。ただし、売上高の予想は変更いたしません。

当社は、「M500プロジェクト」として連結売上高500億円を中期的な目標に掲げ、平成27年3月期はその中間年度として「M500基礎固め」を経営スローガンに、(1)経営の基礎固め、(2)販売・保守サービス体制の強化、(3)開発体制の強化、(4)生産体制の強化、に向けて鋭意取り組んでおります。第1四半期の業績は、それらの成果に加えて実勢為替レートが想定為替レート(1USD/98円、1EUR/135円)より円安水準で推移したことにより当初計画を上回る利益水準で推移しております(本日公表「平成27年3月期 第1四半期決算短信」をご参照ください)。

本件の業績予想修正は、第1四半期における計画対比での増益分を考慮するものであります。なお、第2四半期以降につきましては、業績予想の前提条件に前回発表予想からの大きな変更点は想定しておりません(想定為替レートも前回発表予想と同様に1USD/98円、1EUR/135円としております)。

### 2. 個別業績

第2四半期の個別業績予想を、売上高17,982百万円(前回発表予想比7.5%増)、経常利益1,303百万円(同89.9%増)、四半期純利益888百万円(同76.9%増)に修正いたします。また、通期の個別業績予想を売上高36,808百万円(同3.5%増)、経常利益2,306百万円(同32.5%増)、当期純利益1,596百万円(同28.3%増)に修正いたします。

本件の修正は、第1四半期において順調に売上高が拡大したことに加えて、連結業績と同様に想定為替レートと実勢為替レートの差異により計画を上回る利益水準で業績が推移したことを考慮するものであります。なお、第2四半期以降につきましては、業績予想の前提条件に前回発表予想からの大きな変更点は想定しておりません。

## ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年5月12日発表)	—	5.00	—	5.00	10.00
今回修正予想	—	7.50	—	7.50	15.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (平成26年3月期)	—	3.50	—	3.50	7.00

## 修正の理由

第1四半期の業績等を踏まえて平成27年3月期の配当政策の見直しを行い、1株当たりの中間期(第2四半期)配当金と期末配当金を当初予想の5円から7円50銭に修正いたします。これにより1株当たり年間配当金は当初予想の10円から15円に修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上